薬用作物産地支援　栽培技術研修　北陸会場

研究実施主体:　　薬用作物産地支援協議会

受講対象者:　　普及指導員、営農指導員

研修目的:　　薬用作物の産地形成・栽培技術指導の確立、産地の生産性向上

受講定員:　　20名

研修実施場所:　　富山県民会館（富山県富山市）

実施時期:　　10月6日(木)～7日(金)

	時間	研修科目	内容	講師	所属
1日目	12:45-13:00 （15分）	12:35現地集合 場所：上市駅前（富山地方鉄道） 移動(バス利用)	研修の概要説明	事務局	
	13:00-15:00 （120分）	［講義・現地研修］ 薬用作物の栽培技術等について	富山県薬事研究所付設薬用植物指導センターにおける現地研修で、薬用作物の特徴、水耕栽培技術、種子・種苗の供給、品質評価、研究開発の状況等について、今後の支援に必要な知識・技術の理解を深める。	大江　勇 田村　隆幸 高田　正明	富山県薬事研究所付設薬用植物指導センター
	15:00-15:40 （40分）	移動(バス利用) →富山市内研修会場		事務局	
	16:00-17:00 （60分）	［講義］ 薬用作物の実需者ニーズと今後の国内栽培について	製薬企業の薬用作物調達と漢方薬生産の現状、国内産地化に期待する内容について理解する。	松葉　知浩	日本漢方生薬製剤協会薬用作物産地支援対応WG長
2日目	9:00-11:00 （120分）	［講義］ 地域で有望な薬用作物の栽培技術について（仮題）	地域の生産者からの要望の高いオウレン、シャクヤク、トウキの栽培技術について解説する。	田村　隆幸	富山県薬事研究所付設薬用植物指導センター主任研究員
	11:10-12:10 （60分）	［講義］ 富山県における薬用作物の取組み（仮題）	富山県での薬用作物栽培の取り組みについて紹介する。	杉山　洋行	富山県農林水産部農産食品課主任
	12:10-13:10	昼　食			
	13:10-14:40 （90分）	［情報交換会］ 各地域の薬用作物産地形成における課題と対応	事前提出資料の報告をもとに、各地域の薬用作物産地形成に向けた課題について情報交換を行うとともに、今後の産地育成支援の進め方を討議する。	講師同席	
	14:40-15:00	閉会	研修に対する評価等についてアンケート調査を実施	事務局	